

## ■工学部・未来科学部・システムデザイン工学部

## もくじ

● <a href="#">英語科目の履修全般について</a>	2
● <a href="#">抽選科目について</a>	3
● <a href="#">Academic English I</a>	4
● <a href="#">English for Engineers I</a>	5
● <a href="#">総合英語 I / 口語英語 I</a>	6
● <a href="#">総合英語Ⅲ</a>	7
● <a href="#">英語演習A～E</a>	8
● <a href="#">英語演習F</a>	9
● <a href="#">英語演習G</a>	10
● <a href="#">英語演習H・I</a>	11
● <a href="#">国内英語短期研修</a>	12
● <a href="#">海外英語短期研修 / 海外英語短期研修A・海外英語短期研修B</a>	13
● <a href="#">他学部履修について</a>	14

## ●英語科目の履修全般について

## ■2026年度以降入学者

Q 基幹科目、発展科目とは何ですか？また、どちらを優先して履修するべきですか？

A 基幹科目とは以下の科目です。  
 Academic English I (1年前期担当)  
 Academic English II (1年後期担当)  
 English for Engineers I (1年前期担当)  
 English for Engineers II (1年後期担当)  
 English for Engineers III (2年前期担当)  
 English for Engineers IV (2年後期担当)

発展科目とは以下の科目です。

英語演習A～E (2年前期・2年後期担当)  
 英語演習F・G (3年前期・3年後期担当)  
 国内英語短期研修 (全学年前期・後期担当)  
 海外英語短期研修A (全学年前期・後期担当)  
 海外英語短期研修B (全学年前期・後期担当)

可能な限り、基幹科目を優先して履修するようにしてください。  
 発展科目は履修者が抽選で選ばれる可能性があります。

Q 基幹科目は、奇数番号の科目(I・III)偶数番号の科目(II・IV)がありますが、奇数番号の科目は前期のみ、偶数番号の科目は後期のみしか履修できないのですか？

A 基本的に、奇数番号の科目(I・III)は前期に、偶数番号の科目(II・IV)は後期に履修するカリキュラムになっていますが、奇数番号の科目(I・III)は後期に、偶数番号の科目(II・IV)は前期に、それぞれ再履修者専用クラスが用意されています。単位を落とした場合や、本来の学年・学期に受講できなかった場合は、再履修クラスで受講してください。再履修者専用クラスは、抽選申込の対象ですので、抽選申込受付期間に抽選希望登録を行ってください。(抽選申込は必要ですが、基幹科目は基本的に落選することはありません。)

## ■2025年度以前入学者

## ・全学年

Q 抽選に落選してしまい、進級・卒業できません。  
 A 個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

## ・2年生

Q 総合英語 I、または(及び)、口語英語 I の単位をまだ修得していません。  
 A 総合英語 III と並行して、総合英語 I か口語英語 I、または両方を優先的に履修してください。英語演習 A～E は、履修者が抽選で選ばれる可能性があり、さらに単位修得の前提として、ある一定以上の TOEIC スコアが要求されます。

## ・3年生

Q 総合英語 I、口語英語 I、総合英語 III の中で単位を修得していない科目があり、4年次への進級要件に足りません。  
 A 可能な限りまだ単位を修得していない上記3科目を履修してください。英語演習 A～G は、履修者が抽選で選ばれる可能性があり、単位を修得するには、ある一定以上の TOEIC スコアが要求されます。

## ・4年生

Q 英語科目の卒業所要単位数を修得していません。  
 A 総合英語 I、口語英語 I、総合英語 III の中で単位を修得していない科目があれば、その科目の履修を優先してください。英語演習 A～I は、履修者が抽選で選ばれる可能性があり、単位を修得するには、ある一定以上の TOEIC スコアが要求されます。また可能であれば、卒業所要単位数プラス1科目の履修をお勧めします。

## ・2年生以上

Q 昨年度前期、総合英語 II、総合英語 IV、口語英語 II の単位を修得できなかったのですが、前期に履修できますか。  
 A 履修できません。総合英語と口語英語では、奇数番号の科目(I・III)は前期のみ、偶数番号の科目(II・IV)は後期のみが開講されます。前期は、前期開講科目(総合英語 I、総合英語 III、口語英語 I)の中で、まだ単位を修得していない科目を優先的に履修してください。

## ●抽選科目について

Q 4月に抽選申込が必要となる抽選科目はどれですか。

A 以下の表で確認してください。

2026前期 屋間部英語科目一覧(集中講義を除く)

抽選グループ コード	抽選グループ名	科目名	配当年	備考
抽選なし		Academic English I	1	2026年度以降入学生対象。 習熟度別に自動で履修登録されます。
		English for Engineers I	1	
		総合英語Ⅲ(2年生(留年2年生含む)が履修する場合)	2	2025年度以前入学生対象。 習熟度別に自動で履修登録されます。
LH04	千住屋・総合英語Ⅰ (2025年度以前カリ)	総合英語Ⅰ(2025年度以前入学生が履修する場合)	1	2025年度以前入学生対象。
LH05	千住屋・口語英語Ⅰ (2025年度以前カリ)	口語英語Ⅰ(2025年度以前入学生が履修する場合)	1	2025年度以前入学生対象。
LH06	千住屋・総合英語Ⅲ (3年生以上)	総合英語Ⅲ(3年生以上が履修する場合)	2	2025年度以前入学生対象。
LH01	千住屋・英語演習A~E	英語演習A(Speaking)	2	
		英語演習B(Listening)	2	
		英語演習C(Reading)	2	
		英語演習D(Writing)	2	
		英語演習E(Global Communication)	2	2021年度以前入学のAJ・AD生は前期配当無し
LH02	千住屋・英語演習F・G	英語演習F(検定英語)	3	2021年度以前入学のAJ・AD生は前期配当無し
		英語演習G(Engineering Presentation)	3	2021年度以前入学のAJ・AD生は前期配当無し
LH03	千住屋・英語演習H・I	英語演習H(Academic Reading)	4	2025年度以前入学生対象。
		英語演習I(Academic Writing)	4	2025年度以前入学生対象。

⇒抽選申込が不要な科目(英語教育系にてクラス分けを行い自動的に履修登録されます。)

⇒抽選申込が必要となる科目(当選者は自動的に履修登録されます。)

## ●Academic English I (2026年度以降入学生用科目)

## ・2026年度入学生

Q 授業はどのようにして受ければよいですか。

A この科目は、「オンデマンド科目」です。

開講曜日は、学科ごとに指定されている在宅受講日にあたる曜日になっていますが、自身の都合の良いタイミングで受講していただいて問題ありません。ただし、各課題についてはそれぞれ期限が定められていますので、遅れずに提出するようにしてください。

Q クラス分けはどのようにして行なわれますか。

A 2026年度新入生は、プレイスメントテストの結果を基にクラス分けを行いません。

発表は、4月8日までにUNIPAの「学生時間割表」にて行いますので確認してください。

Q 4月8日以降も、UNIPA「学生時間割表」にクラスが表示されていません。

A 【工学部・未来科学部に所属する学生】 櫻井先生にメール (tsakurai@cck.dendai.ac.jp) でお尋ねください。

【システムデザイン工学部に所属する学生】 宍戸先生にメール (shishido@mail.dendai.ac.jp) でお尋ねください。

Q クラスの変更をしたいのですが。

A 原則としてクラス変更は出来ません。必ず指定されたクラスを受講してください。

Q 履修上限をオーバーしてしまうので、Academic English I とEnglish for Engineers I のどちらかを削除したいのですが。

A Academic English I とEnglish for Engineers I は、同時履修が原則ですので、どちらかを削除することはできません。必ずセットで受講してください。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。

A 自動的に履修登録されます。

履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

## ●English for Engineers I (2026年度以降入学生用科目)

## ・2026年度入学生

Q 授業はどのようにして受ければよいですか。

A この科目は、「対面科目」ですので、登校の上、教室で授業を受けてください。  
学科ごとに開講する曜日時限が異なりますので注意してください。

Q クラス分けはどのようにして行なわれますか。

A 2026年度新入生は、プレースメントテストの結果を基にクラス分けを行ないます。  
発表は、4月8日までにUNIPAの「学生時間割表」にて行いますので確認してください。

Q 4月8日以降も、UNIPA「学生時間割表」にクラスが表示されていません。

A 【工学部・未来科学部に所属する学生】 櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)でお尋ねください。  
【システムデザイン工学部に所属する学生】 宍戸先生にメール(shishido@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

Q クラスの変更をしたいのですが。

A 原則としてクラス変更は出来ません。必ず指定されたクラスを受講してください。

Q 履修上限をオーバーしてしまうので、Academic English I とEnglish for Engineers I のどちらかを削除したいのですが。

A Academic English I とEnglish for Engineers I は、同時履修が原則ですので、どちらかを削除することはできません。必ずセットで受講してください。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。

A 自動的に履修登録されます。

履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

## ●総合英語 I / 口語英語 I (2025年度以前入学生用科目)

## ・2025年度以前入学生

Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。

A 2025年度以前入学生専用のクラスで受ける必要があります。  
UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

●申込方法:UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)

●抽選申込期間:4月1日(水)10時～4月3日(金)10時

●抽選結果発表:4月8日(水)10時までに発表

●発表方法:UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。

定員は余裕をもって設定されていますが、履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。

なお、人間科学科目と異なり、原則として英語科目は追加募集を行いません。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

Q 該当するすべての時限に他の授業が入っており受講することが出来ません。

A 今学期は履修することが出来ません。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。

A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。

履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。

A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

## ●総合英語Ⅲ(2025年度以前入学生用科目)

## ・2年生(留年生を含む)

Q クラス分けはどのようにして行なわれますか。

A 1年次後期に受験したTOEICの成績を基にクラス分けを行いません。結果は、4月8日までにUNIPAにて発表予定です。

Q 4月8日以降も、UNIPAの「学生時間割表」に当該科目が表示されていません。

A 【工学部・未来科学部に所属する学生】櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)でお尋ねください。  
【システムデザイン工学部に所属する学生】矢野先生にメール(shishido@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

Q クラスの変更をしたいのですが。

A クラス変更は出来ません。初回の授業は、必ず指定されたクラスを受講してください。

Q 他学科(他学部)で行なわれている別の時間帯で履修することは出来ますか。

A 出来ません。自身の学科で開講されている曜日・時間帯の授業を受けてください。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。

A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。

履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

## ・3年生以上

Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。

A 3年生以上専用のクラスで受ける必要があります。  
UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

●申込方法:UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)

●抽選申込期間:4月1日(水)10時～4月3日(金)10時

●抽選結果発表:4月8日(水)10時までに発表

●発表方法:UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。

定員は余裕をもって設定されていますが、履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。

なお、人間科学科目と異なり、原則として英語科目は追加募集を行いません。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

Q クラスの変更をしたいのですが。

A クラス変更は出来ません。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。

A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。

履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。

A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

## ●英語演習A～E

- ・【工学部・未来科学部に所属する学生】2年生以上 前期・後期開講
- ・【システムデザイン工学部に所属する学生】(2021年度以前入学生)3年生以上 英語演習Eは後期のみ開講、ほかは前期・後期開講  
(2022年度以降入学生)2年生以上 前期・後期開講

Q 履修の条件はありますか。  
A 履修の条件はありません。ただし、原則として所属学科に設置された曜日時限でのみ履修が可能です。(3年生以上専用の曜日時限もあります。) 抽選画面には、自身が履修できる曜日時限のみ表示されます。

Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。  
A UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

- 申込方法: UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)
- 抽選申込期間: 4月1日(水) 10時 ~ 4月3日(金) 10時
- 抽選結果発表: 4月8日(水) 10時までに発表
- 発表方法: UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。  
履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。  
(昨年度後期に「英語演習A～E」に申込みを行ったが落選し今期の「英語演習A～E」について履修優先権を付与された方は、今期優先的に当選します。)

なお、人間科学科目と異なり、英語科目は原則として追加募集を行いませんが、落選してしまった方には、次学期に「英語演習A～E」のいずれかに申込を行えば優先的に当選となる履修優先権を付与します。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

Q 履修優先権とはどのようなものですか。  
A ・今学期の抽選に漏れてしまった場合に与えられるもので、次学期に同じ英語演習A～Eグループに申込みと、優先的に当選する権利です。  
・優先権は抽選グループごとに付与されますので、落選した抽選グループの科目と同一の抽選グループの科目を申し込めばよく、科目まで落選した際と一致している必要はありません。  
・異なる抽選グループにおいては、優先権は有効ではありません。  
・優先権を有している学期にて申込をしなかった場合は、その優先権は無効となり、さらに次の学期に持ち越されることはありません。

- 例)2025年度後期に英語演習A、B、Cに申込みで落選した方の場合  
⇒英語演習A～Eグループについて次学期優先権を保持しています。  
・2026年度前期に英語演習A、B、C、D、Eのいずれかの科目に申込をした場合、優先的に当選します。  
・2026年度前期に英語演習F・Gに申込みをした場合は抽選グループが異なるので英語演習F・Gに優先的に当選することはありません。  
・2026年度前期に英語演習A、B、C、D、Eのいずれにも申込をしなかった場合、履修優先権は無効となり、2026年度後期は、英語演習A～Eグループについて優先権なしの状態になります。

Q 他学科(他学部)で行なわれている別の曜日・時間帯で履修することはできますか。  
A できません。ただし、4年生はいずれの曜日・時間帯でも履修することができます。

Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。  
A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。  
履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。  
A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、原田先生にメール(yrharada@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

Q 単位修得条件が在るようですが。  
A 履修当該学期に受験するTOEICで、総合点300点以上の取得が単位修得の前提です。

Q TOEICの総合点が300点未満でした。  
A 受講当該学期にTOEICを受験した履修生には、追試験を実施します。追試験の案内は、学内TOEIC受験期間中にUNIPA掲示で配信されます。追試験で合格点を取得すれば、単位修得条件を満たしたことになりますが、追試験合格者は、教員評価が61点以上でも、最終評価は60点になります。受講当該学期にTOEICを一度も受験していない場合は、追試験を受けることができません。

## ●英語演習F

・3年生以上

- ・【工学部・未来科学部】前期・後期開講
- ・【システムデザイン工学部】(2021年度以前入学生)後期のみ開講  
(2022年度以降入学生)前期・後期開講

- Q 履修の条件はありますか。  
A 履修の条件はありません。

- Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。  
A UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

- 申込方法:UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)
- 抽選申込期間:4月1日(水)10時～4月3日(金)10時
- 抽選結果発表:4月8日(水)10時までに発表
- 発表方法:UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。

履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。

(昨年度後期に「英語演習FまたはG」に申込みを行ったが落選し今期の「英語演習FまたはG」について履修優先権を付与された方は、今期優先的に当選します。)

なお、人間科学科目と異なり、英語科目は原則として追加募集を行いませんが、落選してしまった方には、次学期に「英語演習FまたはG」に申込を行えば優先的に当選となる履修優先権を付与します。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

- Q 履修優先権とはどのようなものですか。  
A ・今学期の抽選に漏れてしまった場合に与えられるもので、次学期に同じ英語演習F・Gグループに申込むと、優先的に当選する権利です。  
・優先権は抽選グループごとに付与されますので、落選した抽選グループの科目と同一の抽選グループの科目を申し込みばよく、科目まで落選した際と一致している必要はありません。  
・異なる抽選グループにおいては、優先権は有効ではありません。  
・優先権を有している学期にて申込をしなかった場合は、その優先権は無効となります。さらに次の学期に持ち越されることはありません。

例)2025年度後期に英語演習Fに申込んで落選した方の場合

⇒英語演習F・Gグループについて次学期優先権を保持しています。

- ・2026年度前期に英語演習FとGのいずれかまたは両方の科目に申込をした場合、優先的に当選します。
- ・2026年度前期に英語演習A～Eに申込みをした場合は抽選グループが異なるので英語演習A～Eに優先的に当選することはありません。
- ・2026年度前期に英語演習F・Gのいずれにも申込をしなかった場合、履修優先権は無効となり、2026年度後期は、英語演習F・Gグループについて優先権なしの状態になります。

- Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。  
A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。  
履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

- Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。  
A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、原田先生にメール(yrharada@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

- Q 単位修得条件が在るようですが。  
A 履修当該学期に受験するTOEICスコアが成績評価の50%にあたり、TOEICスコアが350点未満ですと単位修得できません。詳細は、シラバスの「評価方法」欄を確認してください。  
なお、英語演習Fについては、TOEICスコアが成績評価の50%にあたるため、TOEICスコアが基準に満たない場合でも追試験は行われません。

## ●英語演習G

・3年生以上

- ・【工学部・未来科学部】前期・後期開講
- ・【システムデザイン工学部】(2021年度以前入学生)後期のみ開講  
(2022年度以降入学生)前期・後期開講

- Q 履修の条件はありますか。  
A 履修の条件はありません。

- Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。  
A UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

- 申込方法:UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)
- 抽選申込期間:4月1日(水)10時～4月3日(金)10時
- 抽選結果発表:4月8日(水)10時までに発表
- 発表方法:UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。

履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。

(昨年度後期に「英語演習FまたはG」に申込みを行ったが落選し今期の「英語演習FまたはG」について履修優先権を付与された方は、今期優先的に当選します。)

なお、人間科学科目と異なり、英語科目は原則として追加募集を行いませんが、落選してしまった方には、次学期に「英語演習FまたはG」に申込を行えば優先的に当選となる履修優先権を付与します。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

- Q 履修優先権とはどのようなものですか。  
A ・今学期の抽選に漏れてしまった場合に与えられるもので、次学期に同じ英語演習F・Gグループに申込むと、優先的に当選する権利です。  
・優先権は抽選グループごとに付与されますので、落選した抽選グループの科目と同一の抽選グループの科目を申し込めばよく、科目まで落選した際と一致している必要はありません。  
・異なる抽選グループにおいては、優先権は有効ではありません。  
・優先権を有している学期にて申込をしなかった場合は、その優先権は無効となります。さらに次の学期に持ち越されることはありません。

例)2025年度後期に英語演習Fに申込んで落選した方の場合

⇒英語演習F・Gグループについて次学期優先権を保持しています。

・2026年度前期に英語演習FとGのいずれかまたは両方の科目に申込をした場合、優先的に当選します。

・2026年度前期に英語演習A～Eに申込みをした場合は抽選グループが異なるので英語演習A～Eに優先的に当選することはありません。

・2026年度前期に英語演習F・Gのいずれにも申込をしなかった場合、履修優先権は無効となり、2026年度後期は、英語演習F・Gグループについて優先権なしの状態になります。

- Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。  
A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。  
履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

- Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。  
A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、原田先生にメール(yrharada@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

- Q 単位修得条件が在るようですが。  
A 履修当該学期に受験するTOEICで、総合点350点以上の取得が単位修得の前提です。

- Q TOEICの総合点が350点未満でした。  
A 受講当該学期にTOEICを受験した履修生には、追試験を実施します。追試験の案内は、学内TOEIC受験期間中にUNIPA掲示で配信されます。追試験で合格点を取得すれば、単位修得条件を満たしたことになりますが、追試験合格者は、教員評価が61点以上でも、最終評価は60点になります。受講当該学期にTOEICを一度も受験していない場合は、追試験を受けることができません。

## ●英語演習H-I (2025年度以前入学生用科目)

・4年生

- Q 履修の条件はありますか。  
A 履修の条件はありません。

- Q どのクラスの授業を受ければ良いのですか。  
A UNIPAで「抽選申込」機能にて申請を受け付けます。(人間科学科目の申込と同じ機能です。)

- 申込方法:UNIPA(※「抽選登録」ボタン押下)
- 抽選申込期間:4月1日(水)10時～4月3日(金)10時
- 抽選結果発表:4月8日(水)10時までに発表
- 発表方法:UNIPA「学生時間割表」に当選科目のみ表示。申込んだ科目が表示されていない場合、落選という事になります。

なお、クラスには定員が設定されています。

定員は余裕をもって設定されていますが、万一履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。なお、人間科学科目と異なり、英語科目は原則として追加募集を行いません。

万一、落選により進級や卒業ができないといった場合には、個別に櫻井先生にメール(tsakurai@cck.dendai.ac.jp)で相談してください。

- Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。  
A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。履修登録を取り消したい場合は、履修登録期間中にWeb履修登録画面で削除してください。ただし、一度削除すると自分では再登録できませんので、履修登録画面を操作する際は、慎重に操作してください。万が一誤って削除してしまった場合は、履修登録期間内に東京千住キャンパス事務部まで申し出てください。

- Q 期間内に「抽選希望登録」をしなかった。  
A 原則として、今学期は、履修することが出来ません。ただし理由がある場合は、原田先生にメール(yrharada@mail.dendai.ac.jp)でお尋ねください。

- Q 単位修得条件が在るようですが。  
A 受講当該学期に受験するTOEICで、総合点350点以上の取得が単位修得の前提です。

- Q TOEICの総合点が350点未満でした。  
A 受講当該学期にTOEICを受験した履修生には、追試験を実施します。追試験の案内は、学内TOEIC受験期間中にUNIPA掲示で配信されます。追試験で合格点を取得すれば、単位修得条件を満たしたことになりますが、追試験合格者は、教員評価が61点以上でも、最終評価は60点になります。受講当該学期にTOEICを一度も受験していない場合は、追試験を受けることができません。

●国内英語短期研修 ※夏期と春期のどちらか一方のみしか履修できません。

- Q 履修登録の方法はどうなりますか  
 A UNIPAで履修希望の受け付けを行いません。UNIPA上にURLを掲載しておきますから、アクセスして、申し込みを行なってください。受け付け期間は、6月1日(月)12:00から6月20日(土)23:59までです。クラス分け結果の発表は、7月3日(金)にUNIPAで行ないます。  
 申し込みはWebフォームで受け付けます。設問の最後に「自分の回答についての確認メールを受け取る」というチェック項目がありますので、「送信」を押下する前に必ずチェックを入れてください。学籍番号のメールアドレス宛に受付確認メールが届きます。もし届かない場合は、迷惑メールとして処理されていないか確認し、それでも見当たらない場合は、英語教育系の原田先生にメール(yrharada@mail.dendai.ac.jp)で相談すること。

申し込みの際して、記入必要事項をすべて記入してください。記入漏れがある場合は、申し込みを受け付けません。必ず、記入必要事項がすべて記入されていることを確認してください。

クラスには定員が設定されています。履修希望者が上限を超えた場合は、無作為の抽選を行ない履修者を決定します。

- Q 昨年度後期(2月)「国内英語短期研修」を履修していましたが、まだ成績が発表されておらず、単位が取れているかわかりません。今年度前期(8月)に実施される「国内英語短期研修」を履修したいのですが履修できますか？  
 A 1つ前の学期に実施された「国内英語短期研修」を履修していた方は、今学期の同科目を履修することはできません。  
 Q すでに「国内英語短期研修」の単位を修得していますが、今年度前期(8月)にもまた履修したいです。履修できますか？  
 A 履修できません。  
 一度単位修得した科目を再度履修することはできません。  
 (2025年度前期以前に当科目を履修し、単位修得に至らなかった方は今年度前期に履修することが可能です。)

- Q 今年度前期末で卒業(または退学)で出学する予定ですが履修できますか？  
 A 履修できません。

- Q 自動的に履修登録されるのでしょうか。  
 A 抽選に当選した場合は自動的に履修登録されます。Web履修登録では操作できません。  
 履修登録の取り消しはできませんので注意してください。

- Q 半期に履修登録できる単位数(2021年度以前カリキュラム学生:上限24単位、2022年度以降カリキュラム学生:上限22単位)に含まれますか。  
 A 集中講義となるため、履修上限単位数に**含まれません**。

- Q 成績の反映時期は、いつになりますか。  
 A 成績は、今年度後期成績発表時(3月頃)に開示されます。今年度末の進級・卒業判定に含めることができます。

- Q 集中講義とのことですが、いつ実施されますか。  
 A 8月31日(月)~9月4日(金)を予定しています。月~金すべて1・2・3限で実施予定です。

## ●海外英語短期研修(2025年度以前入学者)/ 海外英語短期研修A・海外英語短期研修B(2026年度以降入学者)

- Q 参加するにはどうすればいいですか。
- A 国際センターから掲示されるUNIPAや国際センター発行の「TDU留学ガイド」をご確認ください。質問があれば1号館4階の国際センターまでお尋ねください。説明会への参加、選考試験を経て、参加可否が確定します。選考合格後、オリエンテーションに参加いただき、海外での研修実施となります。
- Q どのように単位認定されるのでしょうか。
- A 単位認定「あり」のプログラムに参加し所定の成績を修めた場合、以下の科目に単位認定されます。10月頃に研修先から送付される「修了証」「成績表」をもとに、本学で単位認定を行います。参加者の手続は不要です。2026年度前期末で、卒業・退学等により出学する場合、単位認定は行えません。

2025年度以前入学生	海外英語短期研修(2単位) ※STEM研修は認定の対象外	
2026年度以降入学生	語学研修	海外英語短期研修A(2単位)
	STEM研修	海外英語短期研修B(2単位)

- Q 成績はいつ発表されますか。
- A 夏季に参加した場合は後期成績発表時(3月頃)に成績が開示されます。今年度末の進級・卒業判定に含めることができます。
- Q すでに「海外英語短期研修」の単位を修得していますが、今年度前期(8月)にもまたプログラムに参加したいです。参加できますか？
- A 選考に合格すればプログラムへの参加自体はできますが、同名科目の単位を修得済みである場合、重ねての単位認定はできません。成績の上書きもされません。
- Q 昨年度後期(2月)「海外英語短期研修」単位認定対象プログラムに参加していましたが、まだ成績が発表されておらず、単位が取れているかわかりません。今年度前期(8月)に実施される「海外英語短期研修」単位認定対象プログラムにも参加したいのですが、できますか？
- A 選考に合格すればプログラムへの参加自体はできますが、二期連続して、同じ科目に認定されるプログラムに参加される場合、二期目の分は、単位認定の対象とはなりません。結果として、一期目に実施した分の成績が不合格でも、連続する二期目の分は、一律に単位認定不可であり、進級・卒業判定にも算入できませんので注意してください。ただし、2026年度以降入学生の方の場合、夏に語学研修、春にSTEM研修といった形であれば、単位認定対象の科目が異なりますので、この限りではありません。
- Q 半期に履修登録できる単位数(2021年度以前カリキュラム学生: 上限24単位、2022年度以降カリキュラム学生: 上限22単位)に含まれますか。
- A 集中講義となるため、履修上限単位数に**含まれません**。

●他学部履修について

- Q 自学部に配当の無い、工学部第二部の英語科目を履修したいのですが、他学部他学科申請をすればよいのですか。
- A 工学部・未来科学部・システムデザイン工学部においては、工学部第二部の英語科目を他学部履修することは認められておりませんので、履修することは出来ません。  
(教員の許可印がある場合でも、英語教育系として認めていないため、最終的に許可されません)